

仮想デスクトップの Windows 10 ライセンス

この簡易ガイドは、すべてのマイクロソフト ライセンス プログラムに適用されます。

目次

概要.....	1
仮想化の方法.....	2
Windows Virtual Desktop.....	2
オンプレミス サーバーまたはアウトソーシング企業が管理するサーバーの仮想化.....	4
Azure または認定マルチテナント ホスティング パートナーのインフラストラクチャ.....	6
シナリオ.....	7
まとめ.....	9

概要

Windows 10 を使用すると、安全で一元管理された仮想デスクトップを大規模に従業員に展開できます。Windows 10 の仮想化を検討しているお客様には、仮想マシン (VM) の展開とライセンス取得のためのさまざまな方法が用意されています。この簡易ガイドでは、VM 上で実行されている Windows 10 のライセンス取得方法について説明します。

Notes:

- この簡易ガイドでは、マイクロソフト コマーシャル ライセンスをご利用のお客様のみを対象として Windows 10 のライセンスについて説明します。コマーシャル ライセンス プログラムには、すべてのボリューム ライセンス プログラム、CSP、Microsoft Customer Agreement が含まれます。OEM デバイスのみを介してライセンスが付与された Windows 10 には、一部の例外を除き、通常、仮想化の権利は含まれていません。詳細については、お持ちの OEM ライセンス契約書を参照してください。
- この簡易ガイドでは、Windows 10 の仮想化についてのみ説明します。仮想化された Windows Server セッションや、仮想化された Windows Server セッションへのアクセスに必要なライセンス (Windows Server CAL、RDS CAL など) については扱いません。

一般的に、後述の各制限の下、Windows 10 が稼働する仮想マシンを実行してアクセスするには、以下のいずれかのライセンスを取得している必要があります。

- Windows 10 Enterprise E3/E5
- Windows 10 Education A3/A5
- Windows 10 Education の学生使用特典
- Windows 10 Enterprise per device (ソフトウェア アシユアランス付き)
- Windows VDA E3/E5
- Windows VDA per device
- Microsoft 365 F3/E3/E5
- Microsoft 365 A3/A5
- Microsoft 365 Business Premium

ユーザー ライセンスでは、ライセンスを取得したユーザーが、任意のデバイスから Windows 10 VM にアクセスできます。**デバイス ライセンス**では、ライセンスを取得したデバイスを使用する任意のユーザーが、そのデバイスから Windows 10 VM にアクセスできます。

仮想化の方法

Windows 10 をどのように仮想化できるかは、ライセンス、ライセンス プログラム、仮想化の手段によって異なります。ライセンスやライセンス プログラムによって、異なる仮想化の権利が付与されます。以下のセクションでは、どのライセンスとコマーシャル ライセンス プログラムでどのような仮想化が可能であるかについて説明します。

Windows 10 は、主に次の 3 つの方法で仮想化できます：

- Windows Virtual Desktop
- オンプレミス サーバー、またはお客様専用サーバー (アウトソーシング企業が管理するサーバーを含む)
- Azure、または認定マルチテナント ホスティング (QMTH) パートナーのインフラストラクチャ

Windows Virtual Desktop

Windows Virtual Desktop (WVD) は、デスクトップとアプリの包括的な仮想化サービスで、Azure で実行されます。管理の簡素化、Windows 10 のマルチセッション、Microsoft 365 Apps for enterprise の最適化、Remote Desktop Services (RDS) 環境のサポートを実現する唯一の仮想デスクトップ インフラストラクチャ (VDI) です。WVD では、組み込みのセキュリティとコンプライアンス機能を利用して、Windows 10 のデスクトップとアプリを Azure 上に数分で展開してスケーリングできます。

- WVD デスクトップにアクセスするには、対象となるユーザー ライセンスが必要です。デバイス単位のライセンスでは、Windows 10 を実行する WVD にアクセスすることはできません。
- 各コマーシャル ライセンス プログラムで取得される対象のライセンスには、WVD で仮想化する権利が含まれます。

ライセンス (任意のコマーシャル ライセンス プログラム)	Windows Virtual Desktop (WVD) の権利
Windows 10 Enterprise E3/E5	•
Windows 10 Education A3/A5	•
Windows 10 Education/Microsoft 365 Education の学生使用特典	•
Windows 10 Enterprise per device (ソフトウェア アシュアランス付き)	
Windows VDA E3/E5	•
Windows VDA per device	
Microsoft 365 E3/E5 (ユーザーは対象オペレーティング システムを所有)	•
Microsoft 365 E3/E5 (ユーザーは対象オペレーティング システムを所有していない)*	•
Microsoft 365 F3 (ユーザーは対象オペレーティング システムを所有)	•
Microsoft 365 F3 (ユーザーは対象オペレーティング システムを所有していない)*	•
Microsoft 365 A3/A5 (ユーザーは対象オペレーティング システムを所有)	•
Microsoft 365 A3/A5 (ユーザーは対象オペレーティング システムを所有していない)*	•
Microsoft 365 Business Premium (ユーザーは対象オペレーティング システムを所有)	•
Microsoft 365 Business Premium (ユーザーは対象オペレーティング システムを所有していない)*	•

* Microsoft 365 のライセンスを取得しているユーザーは、対象オペレーティング システム (QOS) のデバイスを使用するプライマリ ユーザーでなくても、WVD VM にアクセスすることができます。QOS とは、Windows Pro/Enterprise のライセンスが付与され、それを実行しているデバイスを指します。

オンプレミス サーバーまたはアウトソーシング企業が管理するサーバーの仮想化

Windows 10 仮想マシンは、お客様が所有するオンプレミス サーバー、またはアウトソーシング企業が管理するお客様専用サーバーで実行できます。ただし、アウトソーシング企業が「認定アウトソーシング企業」とみなされない場合 (以下の定義を参照)、Windows VDA E3/E5 ライセンスでのみ仮想化の権利が付与されます。対象となるライセンスを取得したユーザーまたはデバイスは、最大 4 台の仮想マシンにアクセス可能です。

認定アウトソーシング企業とは、お客様専用サーバー上でお客様のソフトウェアの仮想化インスタンスをホスト、管理する資格があるとマイクロソフトが認定したサードパーティ企業です。以下のドキュメントの「対象プロバイダー」として記されているサードパーティのホスティング企業すべてが、認定アウトソーシング企業となります。

<https://aka.ms/ListedProviders>

この方法で Windows 10 仮想マシンにアクセスするには、以下が条件となります。

- 1) ユーザーまたはデバイスは、対象のライセンスを取得している必要がある。
- 2) ライセンスを取得したユーザーまたはデバイスは、対象オペレーティング システム (QOS) を所有しているか、VDA ライセンスを取得している必要がある。
- 3) 資格のあるコマーシャル ライセンス プログラムで取得したライセンスを所有している必要がある。

	オンプレミス サーバーまたは認定アウトソーシング企業が管理する専用サーバー	認定アウトソーシング企業以外が管理する専用サーバー
ライセンス	プログラム	
	Open License、Select/Select Plus、マイクロソフト製品/サービス契約、Open Value、Enterprise Agreement、Enrollment for Education Solutions	
Windows 10 Enterprise E3/E5	•	
Windows 10 Education A3/A5	•	
Windows 10 Education/Microsoft 365 Education の学生使用特典		
Windows 10 Enterprise per device (ソフトウェア アシュアランス付き)	•	
Windows VDA E3/E5	•	•
Windows VDA per device	•	
Microsoft 365 F3/E3/E5 (ユーザーは対象オペレーティング システムを所有)	•	

	オンプレミス サーバーまたは認定アウトソーシング企業が管理する専用サーバー	認定アウトソーシング企業以外が管理する専用サーバー
ライセンス	プログラム	
Microsoft 365 F3/E3/E5 (ユーザーは対象オペレーティング システムを所有していない)		
Microsoft 365 A3/A5 (ユーザーは対象オペレーティング システムを所有)	•	
Microsoft 365 A3/A5 (ユーザーは対象オペレーティング システムを所有していない)		
Microsoft 365 Business Premium (ユーザーは対象オペレーティング システムを所有)		
Microsoft 365 Business Premium (ユーザーは対象オペレーティング システムを所有していない)		

Azure または認定マルチテナント ホスティング パートナーのインフラストラクチャ

Azure インフラストラクチャ、または[認定マルチテナント ホスティング \(QMTH\) パートナー \(英語\)](#) が提供するサーバー上で、半期チャネルの Windows 10 の仮想マシンを実行できます。各対象ライセンスを取得したユーザーは、最大 4 台の仮想マシンにアクセスできます。

ライセンス (任意のコマーシャル ライセンス プログラム)	Azure インフラストラクチャ/QMTH パートナー
Windows 10 Enterprise E3/E5	•
Windows 10 Education A3/A5	•
Windows 10 Education/Microsoft 365 Education の学生使用特典	
Windows 10 Enterprise per device (ソフトウェア アシユアランス付き)	
Windows VDA E3/E5	•
Windows VDA per device	
Microsoft 365 F3/E3/E5 (ユーザーは対象オペレーティング システムを所有)	•
Microsoft 365 F3/E3/E5 (ユーザーは対象オペレーティング システムを所有していない)	
Microsoft 365 A3/A5 (ユーザーは対象オペレーティング システムを所有)	•
Microsoft 365 A3/A5 (ユーザーは対象オペレーティング システムを所有していない)	
Microsoft 365 Business Premium (ユーザーは対象オペレーティング システムを所有)	
Microsoft 365 Business Premium (ユーザーは対象オペレーティング システムを所有していない)	

シナリオ

以下の例では、さまざまな環境で Windows 10 仮想マシンのライセンスを取得する方法を説明しています。

シナリオ	詳細	ライセンス ソリューション
Windows 10 と Windows Server のセッション デスクトップが混在	ユーザーは、Windows 10 仮想マシンと Windows Server の両方のセッション (アプリまたはデスクトップ) にアクセスする。	Windows 仮想マシンと Windows Server のセッションにアクセスするユーザーまたはデバイスは、対象の Windows 10 ライセンスと Windows Server アクセス ライセンス (Windows Server CAL と RDS CAL) の両方が必要です。
個人所有デバイスの業務利用 (BYOD)	ユーザーは自身が所有するデバイスで仕事をしたり、Windows 10 仮想マシンにアクセスしたりする。これらの持ち込みデバイスには、対象オペレーティング システムがない (例: Windows 10 Home がインストールされている)。	このユーザーは、プライマリ デバイスに対象オペレーティング システムが搭載されていないため、Windows 10 仮想マシン (WVD を除く) にアクセスするには Windows VDA ライセンスが必要です。 WVD 仮想マシンのみアクセスする場合は、Windows VDA ライセンスまたは対象の Microsoft 365 ライセンスが必要です。
契約業者の PC	お客様が Windows 10 仮想マシンを用意し、請負業者/ベンダーは自社が所有するデバイスを介してそこにアクセスする。	Windows 10 仮想マシンにアクセスするためには、お客様が対象の Windows ライセンスまたは Microsoft 365 ライセンスを請負業者/ベンダーに付与する必要があります。WVD 以外のすべての仮想化においては、請負業者/ベンダーが自社のデバイスに対象オペレーティング システムを搭載していない場合 (例: Windows 10 Home を搭載している)、お客様が請負業者/ベンダーに Windows VDA ライセンスを割り当てる必要があります。 (参考までに、Windows 10 Pro は対象オペレーティング システムです)

シナリオ	詳細	ライセンス ソリューション
ローカルの Windows 仮想マシン	<p>ある組織の開発者グループは、ローカル仮想マシンで実行されている複数の Windows 10 イメージにまたがってアプリケーションをテストする必要があります。</p>	<p>ソフトウェア アシユアランス付き Windows 10 Enterprise per device、Windows 10 Enterprise E3/A3/E5/A5、Microsoft 365 F3/E3/A3/E5/A5 のライセンスは、対象のプログラム (Open License、Select/Select Plus、マイクロソフト製品/サービス契約、Open Value、Enterprise Agreement、Enrollment for Education Solutions) を通じて取得され、それらにはローカル仮想化の権利が含まれているため、最大 4 台のローカル仮想化マシンを実行できます。ローカルの Windows 10 仮想マシンを実行するには、ユーザーまたはデバイスが対象のプログラムを通じて対象となるライセンスを取得している必要があります。</p>

まとめ

	Windows Virtual Desktop	Azure インフラストラクチャ/QMTHP サーバー	オンプレミス サーバーまたは認定アウトソーシング企業が管理する専用サーバー	認定アウトソーシング企業以外が管理する専用サーバー		
ライセンス	プログラム	プログラム	プログラム	プログラム	プログラム	プログラム
	(すべて)	(すべて)	Open License、Select/Select Plus、マイクロソフト製品/サービス契約、Open Value、Enterprise Agreement、Enrollment for Education Solutions	Microsoft Cloud Agreement、Microsoft Customer Agreement、Cloud Solution Provider プログラム	Open License、Select/Select Plus、マイクロソフト製品/サービス契約、Open Value、Enterprise Agreement、Enrollment for Education Solutions	Microsoft Cloud Agreement、Microsoft Customer Agreement、Cloud Solution Provider プログラム
Windows 10 Enterprise E3/E5	•	•	•			
Windows 10 Education A3/A5	•	•	•			
Windows 10 Education/Microsoft 365 Education の学生使用特典	•					
Windows 10 Enterprise per device (ソフトウェア アシユアランス付き)			•			
Windows VDA E3/E5	•	•	•		•	
Windows VDA per device			•			

	Windows Virtual Desktop	Azure インフラストラクチャ/QMTHP サーバー	オンプレミス サーバーまたは認定アウトソーシング企業が管理する専用サーバー		認定アウトソーシング企業以外が管理する専用サーバー	
ライセンス	プログラム	プログラム	プログラム	プログラム	プログラム	プログラム
Microsoft 365 F3/E3/E5 (対象オペレーティングシステムを所有するユーザー)	●	●	●			
Microsoft 365 F3/E3/E5 (対象オペレーティングシステムを所有していないユーザー)	●					
Microsoft 365 A3/A5 (対象オペレーティングシステムを所有するユーザー)	●	●	●			
Microsoft 365 A3/A5 (対象オペレーティングシステムを所有していないユーザー)	●					
Microsoft 365 Business Premium (対象オペレーティングシステムを所有するユーザー)	●					
Microsoft 365 Business Premium (対象オペレーティングシステムを所有していないユーザー)	●					

© 2020 Microsoft Corporation. All rights reserved.本ドキュメントは情報提供のみを目的としています。明示または黙示にかかわらず、この内容に関してマイクロソフトはいかなる責任も負わないものとします。この情報はライセンスを受けた製品を正しくご使用いただくためのガイドであり、お客様との契約ではありません。ボリューム ライセンス契約に基づきライセンスを受けた製品の使用については、当該契約に定める契約条件に規定されます。この情報と契約の間に齟齬がある場合は、契約の条項が優先されます。マイクロソフトの代理店を通じて取得するライセンスの価格は、代理店によって決定されます。